

令和8年度「多文化共生マネージャー養成研修」開催要領

1. 多文化共生マネージャーについて

外国人住民の滞在の長期化や多国籍化等に伴い、言語の問題にとどまらず、解決しなければならない問題がますます多様化・複雑化してきている一方で、外国人住民を支援の対象として見るだけではなく、新たな地域の力や対等なパートナーとして共に活動していくことも必要とされている。

このような現状を踏まえ、(一財)自治体国際化協会では、地域における多文化共生を推進していくために必要な専門的知識を備えた人材として「多文化共生マネージャー」(略称:「タブマネ」)認定している(認定者数は令和8年4月1日現在803名)。

2. 養成研修について

外国人住民に係る諸課題や地域における外国人の活躍についての理解促進、多文化共生社会の進展に対応するために必要な知識や地域の関係機関・関連部局等との連携能力の習得、外国人住民と共に地域活性化を行うための施策・事業の企画立案能力の向上を図る。

また、本研修(全2部)及び課題研究を修了した者をタブマネとして認定する。

3. 開催内容

(1) 日時

第1部:令和8年(2026年)7月29日(水)から7月31日(金)まで

第2部:令和8年(2026年)9月9日(水)から9月11日(金)まで

※詳細は、別紙1「カリキュラム」のとおり

(2) 場所

(一財)自治体国際化協会 7階会議室(東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル)

(3) 対象者

- 1 市町村・都道府県の職員、地域国際化協会・市区町村国際交流協会の職員等で、多文化共生施策を担当している者(原則、実務経験1年以上)
- 2 多文化共生に関連して地方公共団体や地域国際化協会と協働実績があるNPOまたはNGO職員等で、地方公共団体や地域国際化協会から受講推薦を受けた者(原則、実務経験1年以上)

(4) 定員

40名 ※応募者多数の場合は抽選等により決定

(5) ファシリテーター

NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 土井 佳彦 氏

(6) 内容

講義や事例紹介、グループワークを通じて多文化共生の地域づくりについて学んだうえで、受講者の地域課題の現状と課題、その解決策を考える（詳細は、別紙1「カリキュラム」のとおり）。

○多文化共生をとりまく国の現状や施策、日本語教育について

○民間団体における多言語相談や支援、外国人コミュニティとの連携について

○多文化共生社会づくりのための意識啓発、推進プランや事業計画策定方法

(7) 参加費

無料。ただし、交通費・宿泊費・食費等は各自手配・負担。

※地域国際化協会からの参加者（個人での参加を除く）については、往復旅費及び宿泊費（食費は除く）が「地域国際化協会連絡協議会研修助成金」の対象となる。¹

(8) 募集期間

令和8年5月8日（金）から令和8年6月8日（月）

(9) 申込方法

Google フォーム、または別紙2「令和8年度 多文化共生マネージャー養成研修 参加申請書」

(10) 課題研究

別添「課題研究実施要領」のとおり

(11) その他

- 1 本研修は両部すべての講義の受講及び課題の提出を修了条件とします。第1部、第2部どちらか片方だけの受講はできません。
- 2 やむを得ない理由によって講義を欠席する場合は、事前に速やかにご連絡ください。
- 3 受講決定後、やむを得ず受講を取りやめる場合は速やかにご連絡ください。

<p>【お問い合わせ】 (一財) 自治体国際化協会 多文化共生部多文化共生課 渡邊・押山 Mail : tabunka@clair.or.jp TEL : 03-5213-1725</p>
--

¹ 地域国際化協会宛に別途ご案内予定。